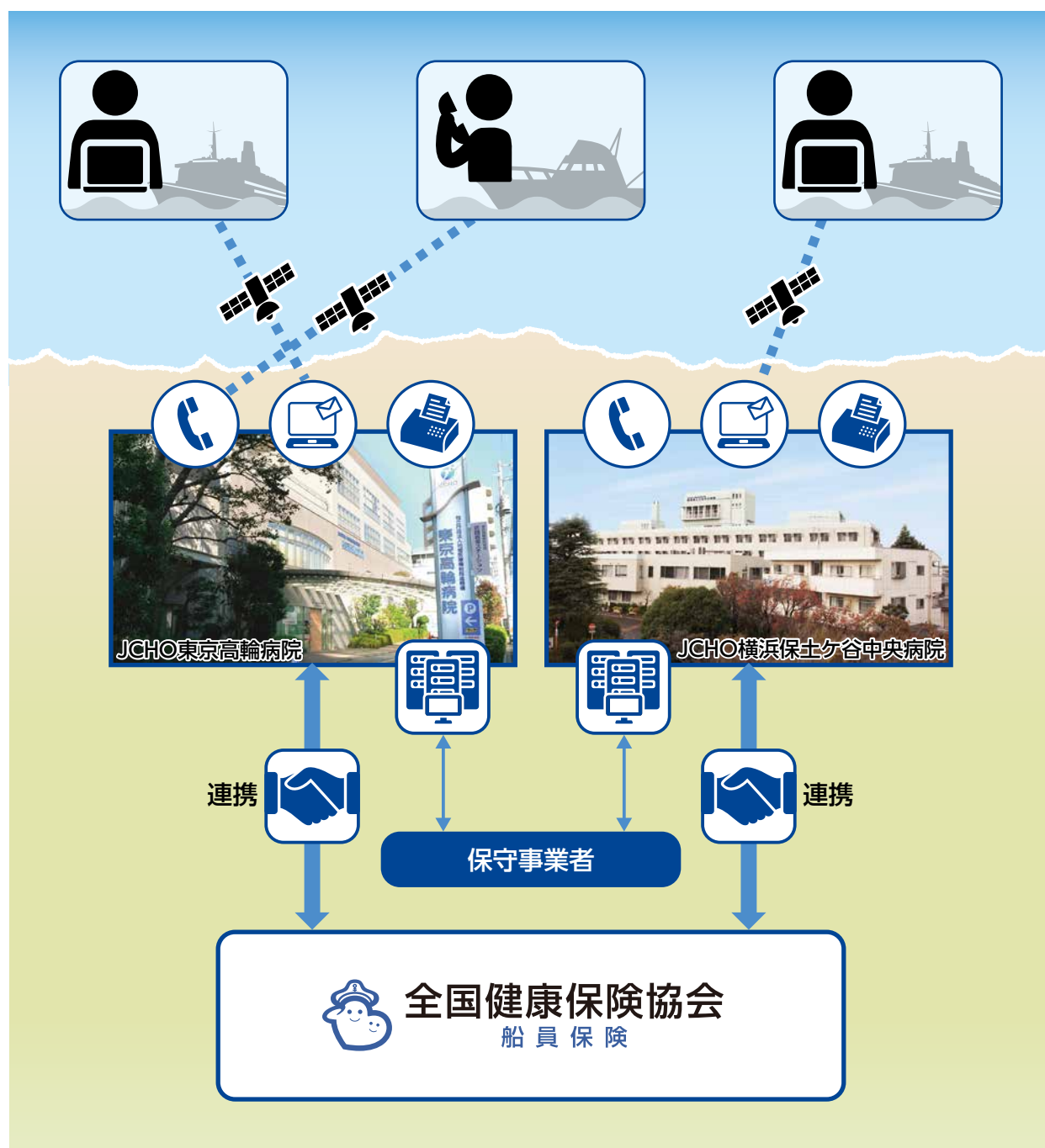


4 無線医療支援システムの概要

無線医療支援システムについて

無線医療支援システムとは、無線医療助言事業（航海中の船舶から寄せられる医療助言要請に対し、医師による応急処置の指示等、医療助言を行う事業）を24時間365日、迅速に実施するため、船員保険部が実施医療機関（JCHO東京高輪病院及びJCHO横浜保土ヶ谷中央病院）に無償貸与しているシステムです。航海中の船舶から医療機関へメール・電話・FAXでの連絡があり、それらを無線医療支援システムで管理しています。



情報セキュリティ

洋上の船舶から寄せられる医療助言の要請文には、船員の皆さまの個人情報（疾病の受診歴等）が含まれています。これらの要請文は、無線医療支援システム上でデータとして保管されます。

システムを安全かつ有効に活用するために、無線医療支援システムでは、以下に示すセキュリティ脅威に対して対策を講じています。

- **不正アクセス**

悪意のある第三者が、無線医療支援システムを利用することがないように、システムへのアクセスは、実施医療機関、船員保険部及び保守事業者のみに制限しています。

- **盗聴**

第三者に通信の内容が盗聴されることがないように、通信の暗号化を実施しています。また、データは暗号化し保管されているため、第三者が簡単にデータの内容を解読できません。

